

病院の実力「心臓病」
医療機関別2019年治療実績
(読売新聞調べ)

医療機関名

医療機関名	川崎幸	大和成和	湘南鎌倉総合	東海大	横浜市大市民総合医療セ	昭和大横浜市北部	北里大	聖マリアンナ医大	横浜市立みなと赤十字	済生会横浜市東部	平塚市民	横須賀共済	相模原協同	海老名総合	横浜市大病院	聖マリアンナ医大横浜市西部	新百合ヶ丘総合	藤沢市民	平塚共済	小田原循環器	総合新川橋	川崎市立多摩	山近記念総合	総合高津中央	厚木市立	帝京大溝口	戸塚共立第2
	77	95	18	42	51	63	31	40	40	24	27	7	11	20	5	34	12	11	18	13	0	0	0	0	0	0	0
	667	464	1064	389	—	529	346	365	328	894	142	1162	550	523	212	270	301	—	298	222	345	282	226	205	164	126	93
	152	154	96	89	67	103	90	54	61	79	29	45	49	36	44	28	29	22	20	20	0	0	0	0	0	0	
	578	69	198	162	88	31	56	71	63	53	58	43	29	27	26	9	18	18	6	4	0	0	0	0	0	0	0

病院の実力「心臓病」
医療機関別2019年治療実績
(読売新聞調べ)

今日は心臓病を取り上げる。
一覧表には、2019年に行われた治療実績を掲載した。

心臓病

病院の実力

～神奈川編 153

心臓に酸素や栄養分を供給する冠動脈が、動脈硬化の進行によって狭まつた状態が狭心症。詰まつた状態が心筋梗塞だ。

冠動脈バイパス手術は、これらの病気に対して行われる。血流が悪くなつた部分を迂回するように、別の部位から採取した血管を縫い付け、新たな通り道を作る。

心臓カテーテル治療は、手首や脚の付け根から血管内にカテーテル(細い管)を挿入し、スリント(金網状の筒)などを使って狭くなつた血管を広げる。胸を切開する手術に比べ、体へ

心筋梗塞や狭心症の主な治療法はカテーテル治療だが、治療が困難な患者や、糖尿病などにより冠動脈の枝が何か所も障害されている患者には冠動脈バイ



大和成和病院 倉田篤院長

超音波検査 積極的に

の負担は少ないが、部位によつて適さない場合もある。

心臓弁膜症は、血液の逆流を

防ぐ心臓弁の働きが悪くなる病気。進行した場合に弁の機能を改善させる手術をする。手術には、人工弁に取り換える「弁置換術」と、傷んだ弁を縫い合わせるなどして形を整える「弁形成術」の二つがある。

胸部大動脈瘤は、心臓から

大動脈手術を行う。現在は、人工心肺を使わずに心臓を止めない「心拍動下」手術が主流で、入院期間の短縮や早期社会復帰が可能になった。

心臓弁膜症の多くは、心臓の入り口の「僧帽弁」と出口の「大動脈弁」の一つの逆流防止弁が異常をきたす。

僧帽弁が開かなくなつたり、ゆがみやズレで逆流を起こしたりすると肺の機能が損なわれ心不全を起こす。息切れや全身のだるさを感じた際には疑つた方がいい。閉鎖不全症の多くは形成手術で修復できるが、重症になると薬物療法やペースメーカー、弁置換術などを組み合わ

せて治療する。

全国の調査結果は17日の「安心の設計面」に掲載しました。